

ふしょうっこ日記

令和7年10月23日

「3年 昔の暮らし体験 5年 稲刈り」



今日は、ピロティから賑やかな声が聞こえてきました。見に行くと、3年生の子供たちが火起こしをしていました。大きな炭を砕く人、うちわを持って仰ぐ人にわかれて活動していました。「大津の暮らし 今と昔」の学習で、昔の調理方法を体験しているとのこと。「こんなたいへんなことを毎日していたのか、やってられへんなあ」と話しながらうちわで仰いでいました。しばらくすると静かになり、餅を焼くおいしいにおいが漂ってきました。火鉢を囲み、笑顔で餅をひっくり返したり、「おいしい」と言いながら食べたりしていました。苦労した後の餅の味は、格別だったようです。



幼稚園の門の前辺りからも、賑やかな声が聞こえてきました。見に行くと、5年生が稲刈りをしていました。すずめにたくさん食べられている部分もありましたが、米がたくさん実っ



ていました。稲をしっかりとつかんで、鎌を上手にを使って刈り取っていました。種籾から育てて実った米を大事に扱っている姿が印象的でした。こちらは、後日食べる予定です。楽しみです。